

統計メールニュース No.1449(2022.5.13)

このメールは、配信登録された方に無料で送信しています。

【本日の公表データ】

■労働力調査(詳細集計:2022年1~3月期平均)

○役員を除く雇用者 5640 万人のうち、正規の職員・従業員は 3568 万人と、前年同期に比べ 10 万人の減少。非正規の職員・従業員は 2073 万人と、8 万人の増加。

○就業者 6653 万人のうち、追加就労希望就業者は 217 万人と、前年同期に比べ 37 万人の減少。

○最も包括的に未活用労働を捉えた未活用労働指標 4(LU4)は 6.6%と、前年同期に比べ 0.8 ポイントの低下。

<https://www.stat.go.jp/data/roudou/sokuhou/4hanki/dt/index.html>

【お知らせ】

■【開催案内】「データ利活用シンポジウム～DX時代の統計～」

データ駆動型社会の到来と ICT の進展の中で企業の DX への取組を通じ、今後の公的統計の将来を展望し、統計データ利活用センター及び和歌山県データ利活用推進センターの意義を広く発信するため、「データ利活用シンポジウム」を開催します。皆様の御参加をお待ちしております。

○日時：令和 4 年 6 月 19 日（日）13:30～16:15（開場 12:30）

○会場：ホテルグランヴィア和歌山 6 階 ル・グラン（和歌山市友田町 5 丁目 18 番地）
（オンライン同時配信）

○定員：200 名（参加費無料。事前申込制。会場又はオンライン参加の選択制）

※新型コロナウイルス感染症の感染状況により、中止あるいは会場定員の変更やオンライン配信のみとなる場合があります

○応募締切・申込み方法

シンポジウムの詳細は以下のホームページを御覧ください。

<https://data-utilizing-sympo.telewaka.tv/>

□労働力調査、家計調査、小売物価統計調査を始めとした統計調査へのご理解・ご協力をお願いします。

「明日のくらしが見えてくる。」（統計調査紹介ムービー）

<https://youtu.be/mY4TF6VE0BU>

□誰でも無料で学べるオンライン講座「社会人のためのデータサイエンス入門」受講者募集中！

6 月 7 日（火）に開講するデータサイエンス・オンライン講座の受講者を募集中です。

社会人・大学生に、統計学の基礎やデータの見方のほか、公的データの入手・利用方法の紹介等、データ分析の基本的な知識を分かりやすく解説しています。是非、御登録ください。

<https://gacco.org/stat-japan/>

=====
□誰でも無料で学べるオンライン講座「誰でも使える統計オープンデータ」特別開講中！
「社会人のためのデータサイエンス入門」の開講に先がけ、特別開講しています。
是非、御受講ください。

<https://gacco.org/stat-japan3/>

=====
□「統計データ分析コンペティション 2022」で論文募集中です！
高校生、大学生等が統計の有用性を理解し、統計データを適切に活用できるよう、「教育用標準データセット(SSDSE)」を用いた統計データの分析に関するコンペティションを開催しています。

アイデアと解析力を駆使した論文を募集していますので、是非、御応募ください。

<https://www.nstac.go.jp/statcompe/>

【エントリー期間】

令和4年8月10日(水)まで

【論文の提出期限】

大学生・一般の部 令和4年9月1日(木)

高校生の部 令和4年9月9日(金)

=====
配信先の変更・配信中止など

<https://www.stat.go.jp/info/mail/index.html>

※統計データの入手先に関する問い合わせ、統計調査に関するQ&A

<https://www.stat.go.jp/training/toshokan/faq.html>

=====
このメールにお心当たりがない方は、大変お手数ですが下記までご連絡ください。

総務省統計局統計情報利用推進課

stat_m-news@soumu.go.jp